



2021 年度
第 15 号

体育市民連帯 ニュースレター

1
勉強または運動、
一つの道を強要する社会
学生選手の学習権が
重要な理由

2
スポーツ革新委
勧告 2 年の
「理想」と「現実」

3
オリンピック中断せよ
二日で 19 万人の署名
「無理」プラカード

4
北、ワールドカップも
不参加通知...
南北スポーツ交流
断絶懸念

5
「暴行・セクハラ」
セパタクロー監督
承認保留・
訓練費支援中止

6
少年体育典に代わる
種目別大会も
「ハラハラ」

7
第 1 回
体育市民連帯
CNet フォーラム開催

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



01 ソウル特別市体育会のブログ 2021.04.28

勉強または運動、
一つの道を強要する社会
学生選手の学習権が重要な理由

すべての学生は教育を受ける権利がある。

学生選手も選手である前に学生であるため、例外ではない。

しかし、現実には学生選手は運動過剰と学習欠乏の中に置かれている反面、一般学生は学習過剰と運動不足に苦しんでいる。学生選手と一般学生の間には、まだ目に見えない障壁が立ちはだかっている。障壁を崩そうとしたら学生選手も一般学生のように日常的な学校生活を享受しなければならない。

学生選手の学習権が重要な理由だ。

文：ホン・ドクギ (体育市民連帯執行委員長)

学生選手の学習権の侵害、何が問題か？



2000年5月、当時中学2年生だったチャン・ヒジンは泰陵選手村での訓練中に期末テストを受けようと学校に行ったことを理由に代表資格を剥奪された。この事件は学生選手の学習権の侵害に対する社会的関心を呼んできた。学生選手の学習権の侵害の問題は体育特技者制度をはじめとする「スポーツ強国」パラダイムで始まった。

1972年に導入され、学校の成績や出欠にかかわらず試合入賞実績だけで上級学校への進学を可能にした体育特技者制度は、学生選手を両極端に区別しているという点で学習

権の侵害を量産した。体育特技者制度導入以来、50年が経つ間に「スポーツ強国」パラダイムは、より一層強固になった。

学生選手の学習権保障、なぜ必要なのか？

運動選手が運動だけしっかりやれば学習権は尊重されなくても良いのか？ ある者は、美術や音楽などの他の分野とは違って唯一、体育分野のみなぜ学習権を強調するのかと反問する。これは体育分野が他の分野とは異なる特性を帯びたからだ。例えば運動選手はいつも怪我の危険性で中途脱落する可能性が高く、選手として成功する確率が非常に低い。たとえ成功したとしても全盛期は長くなく、引退時期が比較的早い。

また、一般的にエリート選手になるためには非常に若い年齢から運動種目入門して専門的な指導を受け「勉強」と「運動」のどちらかを選択することを余儀なくされる。このような状況で、これまで蓄積され

た学習欠損は学業と社会適応とエリート選手以外の他の進路への模索を阻害する要因として作用する。したがって引退や負傷した後、第2の人生を生きることができるよう、民主市民としての基礎的な学習権が保障される必要がある。

学習権は単に通常の授業をよく履修して試験で良い成績をとるのと同じ狭い意味で解釈しては困る。学習権は成長期にある児童・青少年が学校に通い、教育を通じて人格・知的・機能の向上を享受する権利、そして十分な休息と余暇を介して学ぶ楽しさを享受し、主体的人間として幸せな生活を送ることができる権利を網羅した概念として理解しなければならない。

人権感受性とスポーツリテラシー

最低学歴制をはじめとする、これまでの学生選手学習権保障対策は学習権の狭い概念の定義をもとに出てきた対策という点で根本的な解決にはならない。学生選手の学習権保障のためには「人権感受性」と「スポーツリテラシー (Sports Literacy)」が同時に考慮されなければならない。

まず、人権感受性である。人権感受性は日常生活の中で出会う様々な刺激や事件について、それが僅かであっても人権的要素を発見し、これを生活に適用し、人権的視点を堅持することをいう。そのためには、人権についての知識を提供しようとする目的から抜け出し、日常生活の中で人権を感じ、考え、悩んで省察できるような教育が伴わなければならない。人権感受性の向上はトレーニング、試合、合宿などの状況で行われる人権侵害を認識し、これに対して対処できる力を育ててくれる。人権感受性の面で学生が学習する権利は人間としての尊厳を保障される最小の装置だ。したがって学習権は試合の成績をはじめとしたいかなるものとも置き換えることができない。

第二に、スポーツリテラシーだ。スポーツリテラシーは学生が様々なスポーツに参加して体の自己調節力と生涯運動習慣を持ってスポーツの価値を享受することをいう。これまでスポーツの分野で教育しなければならない核心価値が運動技能習得と向上の最大化のみであったとしたら、今は「スポーツそのものを楽しむ権利」が優先的な教育の目標として提示されるべきである。

人権感受性の向上とスポーツリテラシーがスポーツ教育の目的になると、学校のスポーツ指導者の役割もリセットする必要がある。スポーツ指導者の役割は単に運動機能指導だけではなく、人格教育、スポーツ、文化の伝承者として運動部活動の教育的機能を復元するものでなければならない。しかし、学校運動部指導者の身分が不安定な現在の状況で指導者に学習権を競技力に優先して強調することを期待するのは難しい。学習権の議論で学校運動部の指導者の処遇改善と再教育の問題を一緒に扱わなければならない理由だ。

文を書いたホン・ドクギはスポーツ教育学専攻で、米国ノーザン・アイオワ大学教授を経て現在は慶尚大学教授として在職中だ。スポーツ革新委員会、体育市民連帯、スポーツ人権研究所などで活動し、韓国スポーツの変化のために努力している。マラソンが好きで、スポーツ・教育・人権について関心がある。

出典：<https://m.blog.naver.com/seoulsportal/222326543410>

02 ハンギョレ 2021.05.06

スポーツ革新委勧告2年の「理想」と「現実」



김창금 기자의 무회전 킷

7日はスポーツ革新委員会が1次勧告を出してちょうど2年になる日だ。当時のスポーツ革新委は韓国スポーツの地形を根本的に変更するための提案を7回にわたって出した。しかし、2

年が過ぎた今日の時点で見ると、スポーツ革新委の勧告は「理想」と「現実」の違いを表わしたものと思われる。肯定的に評価しても、半分の成功程度を収めたと見る
ことができる。なぜそうなのか？

スポーツ革新委がエリートスポーツの土台を変えるために最も重点を置いたことは主として選手人権と学習権保障、少年体育祭典廃止などの3つと見ることができる。クラブスポーツの活性化やスポーツ基本法の制定、大韓体育会とオリンピック委員会の分離なども提示したが、大きな方向のみ設定しただけで懸案ではない。

このうちで選手の人権保護のための1次勧告の核心内容だったスポーツ倫理センターの設置は昨年8月に行われた。しかし、発足1年もたたず混乱を経験している。大韓体育会や地方体育会などのクリーンスポーツセンターなどを廃止して一つの中央団体を作ったが、準備と能力不足だけが明らかになっただけである。予算と人員の拡充のためにあちこち走り廻って問題を知らせた初代理事長が辞任という超強気に出て、政府が補完策を出し始めたのが現実である。

学生選手の授業権を確保するため学期中平日大会の週末大会転換は事実上足踏み状態だ。大韓体育会が昨年平日大会の週末大会移行をサポートするとして、種目別の申請を受けたが、これに応じた種目団体はセパタクローたった一つだけだった。サッカーやボクシングの場合、競技後、一定時間の休憩が義務付けられている状態で、週末の大会をするのは非常に難しい。ほとんどの種目の場合、トーナメントで優勝チームを選ぶが、週末の二日間で競技を終えるのも難しい。なんとか週末大会を行なったとしても、すでに就職マインドを持った高校の選手たちの中には平日の授業ではなく訓練に集中している場合もある。

少年体育祭典廃止勧告も施行の難しさがある。小・中学校の選手の大会で小学校の選手を外して地域祭り形式の大会を行うのは、チーム数が千差万別である自治体ごとに立場が違う。高校の選手たちを国体から切り離し、中・高校の選手たちだけの学生祝典を作ることにも構造的な問題がある。2025年までに市・道別国体開催場所が決定されている状況では、国体出場者数の40%以上を占める高校の選手を除くと大会運営が変わるからである。

既存のエリートスポーツシステムの革新は単に文化体育観光部や大韓体育会だけのことではなく、入試制度など韓国社会の最も敏感な部門と関連していることも難点だ。例えば、週末大会が定着するためには大会数が大幅に縮小されなければならないが、成績など入試資料が必要な選手たちは大会が多ければ多いほどいい。ここで、長い期間を経て形成されたエリート選手や指導者、保護者の態度や慣性などの文化的な障壁がある。勧告実行機関である大韓体育会が総合体育大会運営の改善のための研究をすぐに発注することにした理由だ。

当初のスポーツ革新委が難関を予想していなかったわけではない。目の高さを高くしてこそ少しずつでも変化が可能であると「強攻」に駆け上がった。その点では、半分の成功を収めただろうが、物足りなさが残るのも事実である。

もしスポーツ革新委が現場を最もよく知っている大韓体育会を最初から「カウンターパート」と認めた場合どうだっただろうか。革新委構成から議論までの経験と知識を活用していたなら...

革新という皮をすっかりむいてから、新たに生まれるのは難しいことである。その作業を、国家を介して行うしかない場合は、さまざまな知恵を集めて同意を得て出す協治（ガバナンス）の精神が必要である。善と悪を区別して片方を敵に回すのはイデオロギーだ。スポーツ革新委の勧告2周期に政策の鮮明性に劣らず、相手を認める包容の精神を考えてみる。

出典：https://www.hani.co.kr/arti/sports/sports_general/994135.html

03 ハンギョレ 2021. 05. 07

「オリンピック中断せよ」二日で19万人の署名... 「無理」プラカード



コロナ19状況がなかなかよくなる中で、来る7月23日開幕予定の東京オリンピックを中止しろとの声が日本内外で高まっている。オリンピック中止を求める署名は二日で19万人以上集まり、オリンピックを止めろという張り紙をした病院も登場した。

宇都宮健児前日本弁護士連合会会長は5日昼からオンラインでオリンピック中断を要求する署名を始め、二日の午前に9万3千人が賛同した。宇都宮弁護士は署名を始めた理由を明らかにしながら、「命と生活を危険にさらしてまで東京オリンピックを開く必要があるのか」とし「政府はオリンピックを中断し、コロナに苦しむ人々への支援を集中しなければならない」と主張した。宇都宮弁護士は署名用紙を今月中旬、東京都に提出する予定である。



東京のある病院は建物の2階と3階の窓に「医療は限界、五輪やめて!」、「もうカンベン、オリンピック無理」という張り紙を付けて、Twitterで話題になっている。

この病院の院長は〈毎日新聞〉のインタビューで、「五輪開催で感染拡大が懸念される中、政府が看護師や医師を派遣してほしいと要請したことが分かった」とし「声を出す必要性を感じた」と話した。



東京のあるアパレル業者は東京オリンピックの中止を形象化したTシャツを作って売っている。東京オリンピックを象徴する形に「中止だ中止」という文字が書かれているデザインである。1980年代旋風的な人気を呼んだ人気漫画「アキラ」の落書きシーンをモチーフにしたという。1月の第緊急事態が発令された後、約300枚売れたという。

米国のマスコミもオリンピックを中止しなければならないという内容の記事を出している。〈ワシントンポスト〉は5日（現地時間）、インターネット版コラム記事で「日本政府がオリンピック中止を決断し費用を最小限に減らすべきだ」と

伝えた。この新聞はオリンピック開催に否定的な日本国内の世論、コロナ陽性者の増加による医療負担を取り上げ、伝染病が世界的に流行する中で国際的な大型イベントを行うのは無理だと指摘した。

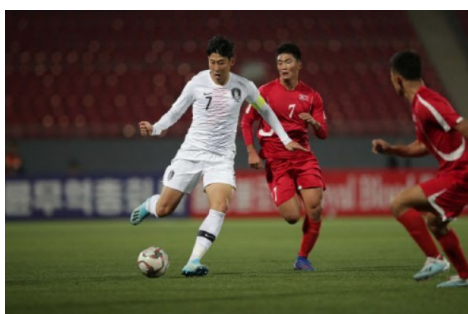
〈サンフランシスコクロニクル〉も4日、コロナ流行が世界各地で長期化する状況で東京オリンピックを開いてはならないという趣旨のスポーツコラムニスト文を載せた。〈ニューヨークタイムズ〉も先月18日、今回のオリンピックが日本と世界の「大感染イベント」になるとして「オリンピックをどうするか再考すべき時期」と報道した。

日本は三回目の緊急事態が発令中だがコロナ拡散の勢いが衰えない。去る6日の一日の新規感染者は4372人で、4日連続で4千人台を示している。

出典：<https://www.hani.co.kr/arti/international/japan/994263.html>

04 イーデイリー 2021.05.04

北、ワールドカップも不参加通知... 南北スポーツ交流断絶懸念



北朝鮮が東京オリンピックに続き6月に韓国で開催される2022年カタールワールドカップ予選にも不参加の意思を明らかにし、国際大会への参加を契機とした南北間のスポーツ交流の機会が断絶される恐れが大きくなった。

ただし、アジアサッカー連盟（AFC）側が北朝鮮に不参加決定再考の旨を伝えただけに、政府は最終的な協議の結果を見守るという立場を明らかにした。

統一部当局者は4日、北朝鮮がAFCにワールドカップ予選不参加とする通知をしたことに対する立場を問う取材陣に「AFCが北朝鮮に不参加決定を再考してくれと言ったと聞いている」と述べた。

続いてこの当局者は「まだAFCと北側が協議中だ、北側の立場を最終確認してAFCがサッカー協会に最終的な立場を通報してくれると聞いている」とし「最終協議過程を見守る過程であるだけに、公式的な政府の立場を整理する段階ではない」と線を引いた。

それとともに「カタールワールドカップ予選2回戦では基本的に国際大会の推進基準と手続きに合わせてAFCと大韓サッカー協会側の協議が進められてきた事案」とし、国際大会きっかけに南北間のスポーツ交流のための政府支援の意味も改めて明らかにした。

この当局者は「統一部としては国際大会が開催される契機に南北スポーツ交流が行われる機会が整えば良いことであるという認識をしている」とし「AFC中心に行われている協議の過程で私たちが協力して支援する部分があればする、という立場をとってきたし今も同じ立場」だと述べた。

一部でも、北朝鮮の国際スポーツ大会関連の立場についてもっと見守らなければならないという指摘だ。実際、北朝鮮は2018年平昌オリンピック開幕まで2ヶ月も残っていない状況で参加の意思を明らかにした事があって、米中日の気流の変化に応じて劇的逆転も排除することはできないという観測だ。

政府関係者は「まもなく発表予定の米国の対北朝鮮政策の検討の結果に応じた朝鮮半島情勢の変化に注目する必要がある」と述べた。

一方、大韓サッカー協会によると北朝鮮サッカー協会は先月 30 日に AFC に公文書を送り、カタールワールドカップアジア地区 2 次予選に参加しないと明らかにした。不参加の理由は、新型コロナウイルス感染症（コロナ 19）への懸念からであると伝えられた。

出典：<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=03404646629045640&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y>

05 MK スポーツ 2021. 05. 07

大韓体育会「暴行・セクハラ」男子セパタクロー監督承認保留・訓練費支援中止



大韓体育会が暴行・セクハラ前歴の人物を男子国家代表監督に選任した大韓セパタクロー協会に対し、国家代表指導者の承認を保留する一方、訓練費支援を中止する特段の措置を下した。

大韓体育会の関係者は 7 日、「A 氏のセパタクロー男子代表チーム監督選任過程に問題があるという苦情が体育会に受理された」とし「A 氏の国家代表監督承認を保留し訓練費支援も中断することにした」と明らかにした。

大韓セパタクロー協会は先月 28 日、男女国家代表指導者選任を発表した。

男子代表監督に選任された A 氏は、過去に暴行、暴言、セクハラで不名誉

退陣した前歴があった人物である。[MK スポーツ 6 日単独報道]

A 氏は代表コーチを務めていた 2012 年当時、会食中にある選手の両親を卑下する発言をただけでなく、パンツに手を入れるセクハラを犯した。被害選手が抗議すると拳で顔を殴って全治 3 週間の暴行の被害まで負わせた。

被害選手は精神的苦痛を訴えて自ら太極マークを返却した。被害選手所属チームでは、大韓セパタクロー協会に陳情書を出して A 氏の懲戒など妥当な措置を要求した。

しかし、A 氏はどのような懲戒も受けなかった。セパタクロー協会が A 氏を賞罰委員会に回付したが、A 氏が自ら辞退し追加懲戒はなかった。むしろ 9 年が経った後、代表監督に選ばれるというとんでもないことが起こった。

セパタクロー界内部でも、今回の男子代表チーム監督選任と関連して理解できないという反応が主をなしている。部外者の目線で見ても、セクハラ・暴行加害者がその種目の最高の荣誉である代表チームの司令塔に復帰するのは常識的に納得できない。

大韓体育会は、昨年残念ながら亡くなった故崔スクヒョン選手事件以降、スポーツ界内部の暴力根絶のために死活をかけている。

しかし、セパタクロー協会だけがこのような流れに逆行する形だ。セパタクロー協会は A 氏の監督選任に関する MK スポーツの問い合わせにも沈黙で一貫している。

大韓体育会は一旦、2012 年の A 氏の代表コーチ辞退過程から振り返ってみるという立場だ。A 氏が懲戒なしで退いたとしても、競技力向上委員会は協会の理事会などを経て、辞表が受理された可能性が高いだけに、過去の行跡を再確認してみると明らかにした。

大韓体育会は「セパタクロー監督選任議論については、今後体育会内部で、追加の議論を継続する予定である」と伝えた。

出典：<https://sports.v.daum.net/v/20210507122421670>

06 大田日報 2021.05.06

少年体育典に代わる種目別大会も「ハラハラ」

全国少年体育大会がコロナ 19 の余波で種目別大会に置き換わりながら出口を模索したが、状況が悪化した場合に大会が中止されるとの懸念が出ている。

6日、大韓体育会などによると、今年で50回目を迎える少年体育典が種目別の主催大会として置き換えられ、種目別に全国各地で開催される予定である。総合大会形態ではなく、各種目協会・連盟主催大会として進める方針だ。少年体育典は毎年5月中旬に、前年の全国体育大会開催地で開かれてきた。しかし、第101回全国体育大会が感染症の拡散で1年順延され、今年の少年体育典開催がまた自動順延された状態だ。

このような流れの中で先月26日、全国の男女中・高校生種別卓球大会に参加した中学生選手がコロナ陽性判定を受けた。その選手は他の市・道選手が陽性判定を受けて参加学生の全数検査を介して無症状感染が明らかになった。これにより、今月から開催予定だった小学校卓球大会が暫定延期された。

このため、体育特技者大学入試選考も支障が避けられないこととなった。地域の大学体育特技者選考では、全国公認大会に入賞するかどうかの高い比重を置く。実際、忠南大学スポーツ科学科と体育教育科は「高校3年間に全国大会で入賞」で支援資格を付与している。大田大は入賞実績が特技者選考選抜で50%を占めている。

このような状況の中で、地域の選手たちと監督は刻々と変化する競技日程により選手の競技力にも影響を与える可能性があると言及した。

地域のある高校運動部の学生は、「当初、試合のために少年体育典日程に念頭に置いて体を作ったが、大会が続けて延期されながら競技力の調節も難しい。このため、ストレスも少なくない状況だ」と吐露した。ある高校運動部の監督も、「8-9月に入賞することができる全国大会が終わってこそ学生簿の内申や、定時選考に入賞履歴を書くことができる。その後の入賞履歴はいくら良い成績でも効力がない」と述べた。

これと関連して市体育会のある関係者は「最近、レスリング種目で集団感染が発生し、他の種目まで大会が中止されることがありうるので、心配しながら状況を見守る状態」とし、「種目別中央協会でも大会に参加する選手たちを対象に、陰性結果確認書があつてこそ出場を許可できるようにする」と伝えた。続いて、「来る27日から進行する近代3種の競技だけでも出場選手が支障がないようにする計画だ」と付け加えた。パク・サンウォン記者

出典：http://www.daejonilbo.com/news/newsitem.asp?pk_no=1470376

07 体育市民連帯お知らせ

第1回体育市民連帯 CNet フォーラム開催

日時：5/14（金）午後4時

トピック：スポーツ学暴議論の考察。

発表：林ヨンソク（忠北大教授）及びホン・ドクギ（慶尚国立大学教授）

参加をご希望の方は事務局にお問い合わせください。ZOOMのリンクをお送りします。

08 週間スポーツ関連ニュース

[李ユンヒ博士の健康コラム]低強度の運動がダイエットに最高の運動か？

<http://www.outsourcing.co.kr/news/articleView.html?idxno=90846>

光陽市、「2021 障害者公共スポーツクラブ」運営

<http://www.sportsseoul.com/news/read/1039734?ref=naver>

450 席規模、国内初の e スポーツ専用競技場 2024 年にオープン

https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20210507016001&wlog_tag3=naver

障害者スポーツ体験「ドリームパラリンピック」のオンライン運営

<http://www.ablenews.co.kr/News/NewsContent.aspx?CategoryCode=0031&NewsCode=003120210507110201751686>

経済論理で徹底的に無視される不人気スポーツ... 行き場を失った大韓民国ラグビー人たち

<http://www.asiaa.co.kr/news/articleView.html?idxno=37070>

大韓障害者 e スポーツ連盟、6 日から選手登録を開始... 体系的な選手管理と育成

http://www.maniareport.com/view.php?ud=2021050711230267915e8e941087_19

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

**私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。**

**皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。**

**体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。**

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

http://www.sportscm.org/index.php?module=Inquiry&action=SiteInquiry&sMode=INSERT_FORM&inquiryNo=2

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com